

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成28年11月17日(2016.11.17)

【公表番号】特表2015-533416(P2015-533416A)

【公表日】平成27年11月24日(2015.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-073

【出願番号】特願2015-538130(P2015-538130)

【国際特許分類】

G 01 C 21/26 (2006.01)

G 08 G 1/005 (2006.01)

H 04 M 1/00 (2006.01)

【F I】

G 01 C 21/26 P

G 08 G 1/005

G 01 C 21/26 C

H 04 M 1/00 R

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月26日(2016.9.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

方向性に基づいてナビゲートするための方法であって、

モバイルデバイスの位置と方向とを判断することと、

前記モバイルデバイスの前記位置と前記方向とに基づいて前記モバイルデバイスの現在口
ケーションに関連する複数の宛先を識別することと、

前記モバイルデバイスが向いているかまたは進行している方向にある前記複数の宛先の数が、しきい値よりも大きいかどうかを判断することと、

前記モバイルデバイスが向いているかまたは進行している前記方向にある前記複数の宛先の前記数が前記しきい値よりも大きいことに基づいて、宛先の1つまたは複数のグループに前記複数の宛先を組み合わせることと、

前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先のグループまでの1つまたは複数の経路を判断することと、

前記モバイルデバイスにおいて、前記1つまたは複数の宛先のグループまでの前記1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の方向インジケータを表示することとを備える、方法。

【請求項2】

前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先のグループまでの前記1つまたは複数の経路に沿った1つまたは複数の距離を判断することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記1つまたは複数の方向インジケータが、前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先のグループまでの前記1つまたは複数の距離の指示を含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記モバイルデバイスの移動に基づいて、前記1つまたは複数の経路、前記1つまたは複数の宛先のグループ、および／または前記1つまたは複数の方向インジケータを更新することを

さらに備え、ここにおいて、前記更新することは、

前記モバイルデバイスが前記1つまたは複数の宛先のグループのうちの1つのほうへ移動するにつれて、前記1つまたは複数の経路、前記1つまたは複数の宛先のグループ、および／または前記1つまたは複数の方向インジケータを更新すること

を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記モバイルデバイスが前記1つまたは複数の宛先のグループのうちの1つのしきい値距離内にあると判断することと、

それに応じて、前記1つまたは複数の宛先のグループのうちの前記1つを個々の宛先および／または1つまたは複数のより小さい宛先のグループに分割することと
をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記複数の宛先が、前記現在ロケーション内の興味ある地点を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

ユーザが、前記1つまたは複数の方向インジケータを編集することができる、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記編集することが、方向インジケータの属性または方向インジケータのグループを変更することを備える、請求項7に記載の方法。

【請求項9】

属性を前記変更することが、方向インジケータをグループ化すること、非グループ化すること、または削除することを備える、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

属性を前記変更することが、方向インジケータまたは方向インジケータのグループの色、サイズ、またはフォントを変更することを備える、請求項8に記載の方法。

【請求項11】

前記1つまたは複数の宛先のグループまでの前記1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の可聴方向インジケータを再生すること
をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項12】

前記複数の宛先の、宛先における前記モバイルデバイスの到着を検出することと、
前記検出することに応答して、

1つまたは複数の宛先までの1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の方向インジケータを表示すること、

前記1つまたは複数の方向インジケータを与えるアプリケーションを閉じること、

前記アプリケーションをバックグラウンドモードに切り替えること、または

前記宛先に関する情報を与えること

のうちの1つまたは複数を実施すること

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項13】

方向性に基づいてナビゲートするための装置であって、

モバイルデバイスの位置と方向とを判断するように構成された論理と、ここにおいて、
前記装置が、前記モバイルデバイスの構成要素であり、

前記モバイルデバイスの前記位置と前記方向とに基づいて前記モバイルデバイスの現在ロケーションに関連する複数の宛先を識別するように構成された論理と、

前記モバイルデバイスが向いているかまたは進行している方向にある前記複数の宛先の

数が、しきい値よりも大きいかどうかを判断するように構成された論理と、

前記モバイルデバイスが向いているかまたは進行している前記方向にある前記複数の宛先の前記数が前記しきい値よりも大きいことに基づいて、宛先の1つまたは複数のグループに前記複数の宛先を組み合わせるように構成された論理と、

前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先のグループまでの1つまたは複数の経路を判断するように構成された論理と、

前記モバイルデバイスにおいて、前記1つまたは複数の宛先のグループまでの前記1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の方向インジケータを表示するように構成された論理と

を備える、装置。

【請求項14】

請求項1乃至12のいずれかに記載の方法を実施するための手段を備える、方向性に基づいてナビゲートするための装置。

【請求項15】

方向性に基づいてナビゲートするためのコンピュータ可読媒体であって、前記コンピュータ可読媒体は、装置に、請求項1乃至12のいずれかに記載の方法を実施させるための1つまたは複数の命令を備える、非一時的コンピュータ可読媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0068

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0068】

[0072]上記の開示は本発明の例示的な実施形態を示しているが、添付の特許請求の範囲によって規定される本発明の範囲から逸脱することなく、本明細書において様々な変更および修正が行われることに留意されたい。本明細書で説明した本発明の実施形態による方法クレームの機能、ステップおよび／またはアクションは、特定の順序で実施されなくてもよい。さらに、本発明の要素は、単数形で説明または請求されていることがあるが、単数形に限定することが明示的に述べられていない限り、複数形が企図される。

以下に、本願出願の当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1]

方向性に基づいてナビゲートするための方法であって、

モバイルデバイスの位置と方向とを判断することと、

前記モバイルデバイスから前記モバイルデバイスの現在ロケーションに関連する1つまたは複数の宛先までの1つまたは複数の経路を判断することと、

前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の方向インジケータを表示することと

を備える、方法。

[C2]

前記モバイルデバイスの前記位置を前記判断することが、全地球測位システム(GPS)信号、ローカル測位システム(LPS)信号、および／または前記モバイルデバイスに組み込まれたセンサーに少なくとも部分的に基づく、C1に記載の方法。

[C3]

前記モバイルデバイスの前記方向を前記判断することが、前記モバイルデバイスのセンサーから受信された信号に少なくとも部分的に基づく、C1に記載の方法。

[C4]

前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の経路に沿った1つまたは複数の距離を判断することをさらに備える、C1に記載の方法。

[C5]

前記1つまたは複数の方向インジケータが、前記モバイルデバイスから前記1つまたは

複数の宛先までの前記 1 つまたは複数の距離の指示を含む、C 4 に記載の方法。

[C 6]

ユーザの移動に基づいて、前記 1 つまたは複数の経路、前記 1 つまたは複数の宛先、および / または前記 1 つまたは複数の方向インジケータを更新することをさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 7]

前記更新することは、

前記ユーザが前記 1 つまたは複数の宛先のうちの 1 つのほうへ移動するにつれて、前記 1 つまたは複数の経路、前記 1 つまたは複数の宛先、および / または前記 1 つまたは複数の方向インジケータを更新することを備える、C 6 に記載の方法。

[C 8]

宛先の数がしきい値よりも大きいかどうかを判断することと、

宛先の前記数が前記しきい値よりも大きい場合、宛先を組み合わせて 1 つまたは複数のグループにすることと

をさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 9]

前記モバイルデバイスが宛先のグループのしきい値距離内にあると判断することと、

それに応じて、宛先の前記グループを個々の宛先および / または宛先の 1 つまたは複数のより小さいグループに分割することと

をさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 10]

前記現在ロケーションが、空港、遊園地、ショッピングモール、劇場、競技場、動物園、公園、またはオフィスビルのうちの 1 つである、C 1 に記載の方法。

[C 11]

前記 1 つまたは複数の宛先が、前記空港中の 1 つまたは複数のゲートを備える、C 1 に記載の方法。

[C 12]

前記 1 つまたは複数の宛先が、前記現在ロケーション内の興味ある地点を備える、C 1 に記載の方法。

[C 13]

前記 1 つまたは複数の方向インジケータが、前記 1 つまたは複数の宛先のほうを指す 1 つまたは複数の矢印を備える、C 1 に記載の方法。

[C 14]

ユーザが、前記 1 つまたは複数の方向インジケータを編集することができる、C 1 に記載の方法。

[C 15]

前記編集することが、方向インジケータの属性または方向インジケータのグループを変更することを備える、C 1 4 に記載の方法。

[C 16]

属性を前記変更することが、方向インジケータをグループ化すること、非グループ化すること、または削除することを備える、C 1 5 に記載の方法。

[C 17]

属性を前記変更することが、方向インジケータまたは方向インジケータのグループの色、サイズ、またはフォントを変更することを備える、C 1 5 に記載の方法。

[C 18]

前記 1 つまたは複数の宛先までの前記 1 つまたは複数の方向に対応する 1 つまたは複数の可聴方向インジケータを再生することをさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 19]

宛先における前記モバイルデバイスの到着を検出することをさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 2 0]

前記検出することに応答して、
1つまたは複数の宛先までの1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の方向インジケータを表示すること、
前記1つまたは複数の方向インジケータを与えるアプリケーションを閉じること、
前記アプリケーションをバックグラウンドモードに切り替えること、または
前記宛先に関する情報を与えることのうちの1つまたは複数を実施することをさらに備える、C 1 9に記載の方法。

[C 2 1]

方向性に基づいてナビゲートするための装置であって、
モバイルデバイスの位置と方向とを判断するように構成された論理と、
前記モバイルデバイスから前記モバイルデバイスの現在ロケーションに関連する1つまたは複数の宛先までの1つまたは複数の経路を判断するように構成された論理と、
前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の方向インジケータを表示するように構成された論理と
を備える、装置。

[C 2 2]

前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の経路に沿った1つまたは複数の距離を判断するように構成された論理をさらに備える、C 2 1に記載の装置。

[C 2 3]

前記1つまたは複数の方向インジケータが、前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の距離の指示を含む、C 2 2に記載の装置。

[C 2 4]

ユーザの移動に基づいて、前記1つまたは複数の経路、前記1つまたは複数の宛先、および/または前記1つまたは複数の方向インジケータを更新するように構成された論理をさらに備える、C 2 1に記載の装置。

[C 2 5]

宛先の数がしきい値よりも大きいかどうかを判断するように構成された論理と、
宛先の前記数が前記しきい値よりも大きい場合、宛先を組み合わせて1つまたは複数のグループにするように構成された論理と
をさらに備える、C 2 1に記載の装置。

[C 2 6]

前記モバイルデバイスが宛先のグループのしきい値距離内にあると判断するように構成された論理と、
それに応じて、宛先の前記グループを個々の宛先および/または宛先の1つまたは複数のより小さいグループに分割するように構成された論理と
をさらに備える、C 2 1に記載の装置。

[C 2 7]

ユーザが、前記1つまたは複数の方向インジケータを編集することができる、C 2 1に記載の装置。

[C 2 8]

方向性に基づいてナビゲートするための装置であって、
モバイルデバイスの位置と方向とを判断するための手段と、
前記モバイルデバイスから前記モバイルデバイスの現在ロケーションに関連する1つまたは複数の宛先までの1つまたは複数の経路を判断するための手段と、
前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の方向インジケータを表示するための手段と
を備える、装置。

[C 2 9]

前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の経路に沿った1つまたは複数の距離を判断するための手段をさらに備える、C28に記載の装置。

[C 3 0]

前記1つまたは複数の方向インジケータが、前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の距離の指示を含む、C29に記載の装置。

[C 3 1]

ユーザの移動に基づいて、前記1つまたは複数の経路、前記1つまたは複数の宛先、および/または前記1つまたは複数の方向インジケータを更新するための手段をさらに備える、C28に記載の装置。

[C 3 2]

宛先の数がしきい値よりも大きいかどうかを判断するための手段と、
宛先の前記数が前記しきい値よりも大きい場合、宛先を組み合わせて1つまたは複数のグループにするための手段と
をさらに備える、C28に記載の装置。

[C 3 3]

前記モバイルデバイスが宛先のグループのしきい値距離内にあると判断するための手段と、

それに応じて、宛先の前記グループを個々の宛先および/または宛先の1つまたは複数のより小さいグループに分割するための手段と
をさらに備える、C28に記載の装置。

[C 3 4]

ユーザが、前記1つまたは複数の方向インジケータを編集することができる、C28に記載の装置。

[C 3 5]

方向性に基づいてナビゲートするための非一時的コンピュータ可読媒体であって、
モバイルデバイスの位置と方向とを判断するための少なくとも1つの命令と、
前記モバイルデバイスから前記モバイルデバイスの現在ロケーションに関連する1つまたは複数の宛先までの1つまたは複数の経路を判断するための少なくとも1つの命令と、
前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の方向インジケータを表示するための少なくとも1つの命令と
を備える、非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 3 6]

前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の経路に沿った1つまたは複数の距離を判断するための少なくとも1つの命令をさらに備える、C35に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 3 7]

前記1つまたは複数の方向インジケータが、前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の距離の指示を含む、C36に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 3 8]

ユーザの移動に基づいて、前記1つまたは複数の経路、前記1つまたは複数の宛先、および/または前記1つまたは複数の方向インジケータを更新するための少なくとも1つの命令をさらに備える、C35に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 3 9]

宛先の数がしきい値よりも大きいかどうかを判断するための少なくとも1つの命令と、
宛先の前記数が前記しきい値よりも大きい場合、宛先を組み合わせて1つまたは複数のグループにするための少なくとも1つの命令と
をさらに備える、C35に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 4 0]

前記モバイルデバイスが宛先のグループのしきい値距離内にあると判断するための少なくとも1つの命令と、

それに応じて、宛先の前記グループを個々の宛先および／または宛先の1つまたは複数のより小さいグループに分割するための少なくとも1つの命令と

をさらに備える、C35に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[C41]

ユーザが、前記1つまたは複数の方向インジケータを編集することができる、C35に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。